はちのへ 市議会だより

令和６年９月定例会

No.１３１

2024年（令和6年）10月20日発行

令和６年度八戸市一般会計補正予算などを可決

令和６年９月定例会を９月３日から９月24日までの22日間の会期で開き、令和６年度一般会計補正予算など、議案17件、認定２件を可決しました。

令和６年度八戸市一般会計９月補正予算

一般会計補正予算額　12億6,386万9千円

（補正後の予算総額　983億5,375万4千円）

主なもの

○閉鎖循環式陸上養殖事業化支援補助金 …… 2,500万円

○野菜等産地力強化支援事業補助金 …… 450万円

○地区公民館エアコン設置事業費 …… ２億8,000万円

○除雪経費 …… ５億5,000万円

令和６年８月24日から９月１日まで、青葉湖展望交流施設（山の楽校）で「そばとひまわりの花見週間」が開催されました。

令和６年９月定例会において、副議長の辞任に伴い選挙を行った結果、第45代副議長に山名文世氏が就任しました。

山名文世　副議長

－目　次－

○決算に対する各会派の意見…… Ｐ２～３

○議案審議結果・人事案件…… Ｐ４

○一般質問…… Ｐ５～８

市議会の詳しい情報は、ホームページでご覧になれます。

八戸市議会　検索

決　算　に　対　す　る　各　会　派　の　意　見

令和５年度の一般会計・各特別会計決算（認定第１号）、および公営企業会計決算（認定第２号）は、決算特別委員会の審査を経て、９月 24 日の本会議で賛成多数で認定されました。

採決に先立ち、各会派議員が、会派の賛否の意見表明を行いましたので、その要旨を掲載します。

決算特別委員会の様子

自民クラブ

認定第１号、２号に賛成

一般会計・各特別会計決算では、財政の健全性が維持されている点を大いに評価するとともに、子育て支援や教育の充実、防災・防犯対策の強化など、重要課題に対する取り組みを戦略的に展開してきたことを高く評価する。今後は少子高齢化や人口減少社会を見据えつつ、柔軟な財政運営を可能とするため、第８次行財政改革大綱に定める基準を念頭に各種取り組みを進め、持続可能な財政運営に努めることを期待する。

自動車運送事業では、バスの購入やドライブレコーダーの更新などにより、安心安全な運行に努めたことに感謝する。今後もハチカの利用データを活用しながら、自動車運送サービス提供を安定的に継続し、経営改善に取り組むことを要望する。

市民病院事業では、患者サポートセンターを開設し、質の高いチーム医療体制を整えるなど、持続可能な地域医療提供体制確保への尽力に感謝する。今後も住民の生命と健康を守るため、地域の中核病院としての役割を大いに果たすことを期待する。

下水道事業では、将来見通しが厳しい中、未普及解消事業などを進めてきたことに感謝する。今後は、既存施設の計画的な改築更新を進めるなど、引き続き安定的な下水道サービスの提供に努めることを期待する。

きずなクラブ

認定第１号、２号に賛成

一般会計決算では、歳入において市税が0.5%減少し、自主財源比率[＊1]は37.3%となった。昨年度と比較して大きな変動ではないが、人口減少や高齢化に向けてさらなる対策が必要と考える。歳出では、行政経費の運用や経常的な管理経費の節減などの努力は見受けられるものの、その効果や実効性において、決算特別委員会における意見、要望に対して、真摯（しんし）に取り組むよう重ねて要望する。

魚市場特別会計では、A棟の運用方法を見直しての再スタートとなるが、漁業者ニーズに沿った荷捌き施設となるよう、漁業者の声を吸い上げながら取り組むことを要望する。

学校給食特別会計では、物価高騰などの社会情勢が不安定な中でも、さまざまな角度から工夫を凝らし、児童生徒の健康で豊かな食育のためにも万全な準備を要望する。

自動車運送事業では、公共交通を維持していくためにも、乗務員確保に向けた労働条件の改善や赤字路線への補助金の適切化を要望する。

市民病院事業では、医業費用が増加する中、13年連続で安定して黒字計上されていることを高く評価する。

下水道事業では、中長期的な人口推計を基に、より一層、将来需要予測を反映させ、安定した経営基盤の確立に努めるよう要望する。

自由民主・無所属クラブ

認定第１号、２号に賛成

一般会計決算では、義務的経費が依然として増加傾向にあることに加え、市税収入の確保も不透明であり、引き続き厳しい財政状況が予想される中、「八戸市まちの魅力創生ネットワーク会議[＊2]」の提言などを踏まえ

＊１　自主財源比率 … 歳入総額に対する自主財源（地方公共団体が自主的に収入できる財源）の割合。この割合が大きければ、行政の自主性や安定性が確保される。

＊２　八戸市まちの魅力創生ネットワーク会議 … 若者および女性が有する多様な情報を活用した魅力的なまちづくりに関し必要な事項について調査および検討をし、市長に対して政策提言をすることを目的に設立された。

ながら、子ども・子育て支援策の推進など重要課題の解決に取り組み、市債残高の縮減や基金残高の確保など財政の健全性にも配意する形で実施されたことを高く評価する。

魚市場特別会計では、魚市場サービスの向上と人材育成の推進についての意見を付して賛成するため、十分な検討および対応を要望する。

自動車運送事業では、厳しい経営状況の中、大型ノンステップバスを購入するなど利用者の利便性の維持に努めたことに感謝する。今後も自動車運送サービスを安定期に提供していくため、運賃改定などの経営改善に取り組むよう要望する。

市民病院事業では、経営強化プランを策定するなど持続可能な地域医療提供体制の確保に向けて鋭意取り組んでいることを高く評価する。今後も地域の中核病院としての役割を大いに果たすことを期待する。

下水道事業では、既存施設の計画的な改築更新により引き続き健全経営に努め、将来にわたり安定的なサービスが提供されることを要望する。

公明党

認定第１号・２号に賛成

一般会計・各特別会計決算を合算した実質収支額が黒字となったことは、第７次八戸市総合計画などに基づき、財政の健全性に配意しつつ、物価高騰対策などの重要課題に対し、迅速かつ効果的な行財政運営に努めてきた結果である。今後も引き続き行財政資源の最適化に努めつつ、市内経済の下支えなどを着実に進めながら、持続可能で活力ある地域社会の実現に向けた取り組みを確実に進めていくことを期待する。

自動車運送事業では、厳しい経営状況が続く中、バスの更新のほか、ダイヤ改正を行い、運行の効率化を図りつつ利用者の利便性の維持に努めている。今後もサービスの質の向上および安定的な事業継続に向けて取り組むことを要望する。

市民病院事業では、患者サポートセンターを開設したほか、持続可能な地域医療提供体制を確保するため、経営強化に取り組んでいる。今後も経営の健全性や安定性の確保と医療の質の向上に努め、地域の中核病院として役割を果たすことを要望する。

下水道事業では、未普及解消事業などを実施し、衛生的で快適な生活環境の確保に努めている。今後も中長期的な視点から計画的かつ効率的な事業運営に努め、一層の経営基盤の強化に努めることを要望する。

新緑・無所属の会

認定第１号・２号に賛成

一般会計・各特別会計決算を合算した実質収支額が黒字となった財政運営を評価する。今後も子どもファースト事業や、つくり育てる漁業、スマート農業・バイオ農業のさらなる推進を要望する。

また、「八戸市まちの魅力創生ネットワーク会議」の提言を具現化し、少子化や人口減少の歯止め対策を行うとともに、エッセンシャルワーカーの人材確保かつそれを補うＤＸ技術導入に注力いただきたい。

魚市場Ａ棟は供用開始から12年の間に累計７億円を超える赤字となり、早い段階で方向転換するなどの対応が必要であったと思うが、今後の行政運営の教訓にすることを要望する。

自動車運送事業では、利用者の利便性や安全性の向上に向けた、ＩＣカード導入やドライブレコーダー搭載などの取り組みを高く評価するとともに、カーボンニュートラルに寄与するクリーンな公共交通に向け、車両の電動化などを強く望む。

市民病院事業では、現在、進めている青森県立保健大学と連携した認定看護師養成の教育機関の創設が、地域の医療看護の人材育成へとつながることから期待している。

下水道事業では、厳しい経営状況ではあるが、さらなる普及率向上に向けた事業推進に期待する。

無所属（前）

認定第１号・２号に賛成

一般会計・各特別会計決算を合わせた実質収支額は黒字となっているが、財政指標を見ると財政の硬直化[＊3]が続いている。今後、少子高齢化などから税収の減少が深刻となることが想定されるため、限られた財源を適正に運用することを要望する。

自動車運送事業では厳しい経営状況が続いているが、市営バスの重要性は増すと思われるため、使命感を持って運営に取り組むよう要望する。

市民病院事業では、物価高騰の影響などにより医業費用が増大しているが、地域医療最先端で質の高い医療を提供し、市民が安心して暮らせる一端を担っているため、今後も地域医療支援病院として他の医療機関と連携を深め、健全な経営を継続することを期待する。

下水道事業では、衛生的で快適に市民生活を送ることができるよう着実に事業を推進しており、純利益を計上している。将来的に安定した健全な経営が維持できるよう要望する。

＊3　財政の硬直化 … 予算の中で経常的に支出される経費が多く、新たな政策に向けた財源が乏しくなり、財政の弾力性が失われている状態。

議案審議結果・賛否一覧表

【全会一致で可決されたもの】

市長提出議案	予算	**令和６年度補正予算** 八戸市一般会計/地方卸売市場八戸市魚市場特別会計
	人事	八戸市教育委員会の委員の任命/八戸市固定資産評価審査委員会の委員の選任/ 人権擁護委員の候補者の推薦
	条例	**新規制定** 八戸市情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例
		一部改正 八戸市個人番号の利用に関する条例/八戸市手数料条例/八戸市市税条例/八戸市学校給食条例/ 八戸市地方活力向上地域における固定資産税の特別措置に関する条例/八戸市国民健康保険条例/ 八戸市立市民病院事業の設置及び経営の基本に関する条例
	契約	**新規契約** 八戸市一般廃棄物最終処分場被覆施設移設工事請負契約/ 八戸市視聴覚センター・児童科学館プラネタリウム設備更新業務委託契約
	その他	青森県後期高齢者医療広域連合規約の変更
	認定	令和５年度八戸市公営企業会計決算の認定（認定第２号）

【賛否が分かれたもの】

○：賛成　×：反対

区分		議案＼会派名	自民クラブ	きずなクラブ	自由民主・無所属クラブ	公明党	新緑・無所属の会	無所属（苫）	無所属（前）	議決結果
市長提出議案	予算	**令和６年度補正予算** 八戸市産業団地造成事業特別会計	○	○	○	○	○	×	○	原案可決
	認定	令和５年度八戸市一般会計及び各特別会計決算の認定（認定第１号）	○	○	○	○	○	×	○	認定

■小屋敷孝議長は採決には加わっていません。
■本定例会の個別の賛否状況については、市議会ホームページでご覧いただけます。

会派別所属議員

自民クラブ	長谷川 ひろゆき　岡田　英　日當正男 藤川優里　壬生八十博　小屋敷孝 立花敬之　坂本美洋
きずなクラブ	吉田洸龍　田名部裕美　三浦博司 石橋充志　山名文世　五戸定博 寺地則行
自由民主・無所属クラブ	山之内悠　間盛仁　久保百恵 上条幸哉　森園秀一　豊田美好
公明党	土嶺直樹　高橋正人　中村益則
新緑・無所属の会	伊藤圓子　吉田淳一
無所属（苫）	苫米地あつ子
無所属（前）	前田由美

人事案件

○八戸市教育委員会の委員に、次の方を任命することに同意しました。

久保千恵子（くぼちえこ）氏

○八戸市固定資産評価審査委員会の委員に、次の方を選任することに同意しました。

西舘清司（にしだてせいじ）氏

○人権擁護委員の候補者に、次の方を推薦することに同意しました。

星野順子（ほしのじゅんこ）氏　梅内洋子（うめないようこ）氏
小野恭（おのたかし）氏　馬場悦子（ばばえつこ）氏
柴田義弘（しばたよしひろ）氏

一　般　質　問

一般質問とは、議員が市長などに対して、市政全般について事務の状況や課題、今後の方針などを質問したり、提言したりするものです。

今定例会では、９月９日から11日の３日間にわたり、17人の議員が一般質問を行いました。
各議員の主な質問と答弁を要約して掲載します。

高齢者を標的とした悪質商法の現状と対策は

自由民主・無所属クラブ
上　条　幸　哉

問　高齢者を標的とした悪質商法の現状と対策について伺いたい。

答　当市消費生活センターにおける65歳以上の方が当事者となる相談は、令和５年度は605件で、相談件数全体の約36％を占めており、架空請求やフィッシング詐欺などの不審なメールや電話に関する相談が多く寄せられている。

高齢者の被害対策については、被害の未然防止の観点から、民生委員などによる「消費者アシスト隊」を設置し、見守り活動に取り組むほか、被害に遭っていると思われる場合には、消費生活センターへ相談するよう促すなど、高齢者の被害防止に努めている。

【その他の質問】
◆農業行政について

軽度、中等度難聴者のうち成人への助成は

無所属
苫米地　あつ子

問　軽度、中等度難聴者のうち成人に対する助成の現状と今後の見通しを伺いたい。

答　当市では、18歳未満の難聴児について、健全な発達育成を図るため補聴器購入費用の一部助成を行っている。18歳以上の成人を対象とした助成制度はないが、制度の創設については、市が独自に実施するものではなく、国による公的支援制度の構築が望ましいと考えている。

しかし、県内において、成人を対象とした助成事業を開始した自治体もあることなどから、今後の国や県の動向を注視し、市独自の助成制度について研究していきたい。

【その他の質問】
◆櫛引地区におけるＰＦＡＳ調査について　など

医療的ケア児の個別避難計画の策定状況は

自由民主・無所属クラブ
山之内　　悠

問　同計画の策定状況および今後の見通しについて伺いたい。

答　当市の医療的ケア児＊1の中で、人工呼吸器などを使用している児童は５名おり、当該児童には同計画の優先的な策定が必要とされている。

現在、避難行動要支援者の個別避難計画の様式に、医療的ケア児に必要な情報を追加する方向で医療的ケア児向けの個別避難計画の様式の検討をしており、様式が確定し次第、本年度中に同計画の策定に着手することとしている。

今後は、関係機関の協力を得ながら、庁内関係部署と連携し、速やかに計画策定に向け取り組んでいく。

【その他の質問】
◆時間外自動音声対応について　など

介護事業所からのカスハラ相談件数や内容は

無所属
前　田　由　美

問　介護事業所からのカスハラ＊2相談の件数や内容について伺いたい。

答　国は、令和３年度に「介護現場におけるハラスメント対策マニュアル」を作成し、介護現場におけるカスハラを、「身体的暴力」「精神的暴力」「セクシュアルハラスメント」に分類し、示している。

当市には、令和３年度から５年度までの間に、市内介護事業所から、計４件の相談が寄せられているが、いずれも「精神的暴力」に該当すると考えられる事案であり、介護事業所職員が疲弊するのみならず、事業所としても対応に苦慮している旨を訴える内容となっている。

【その他の質問】
◆高齢者福祉施設の虐待報道について　など

＊1　医療的ケア児 … 日常生活および社会生活を営むために、人工呼吸器などによる呼吸管理や喀たん吸引、その他の医療行為などの医療的なケアを恒常的に受けることが必要な児童。
＊2　カスハラ … カスタマーハラスメントの略。

情報バリアフリー化に向けユニボイス導入を

公明党
高　橋　正　人

問　ユニボイスの導入について、市の所見を伺いたい。

答　ユニボイスは大量の文字列データを格納できる２次元コードで、専用アプリで文書を読み上げることができるほか、地図でのルート案内や施設位置データの表示ができる。

　視覚障がいがある方だけでなく、小さい文字が見えづらい高齢者などへ音声で情報を伝えられ、正確な情報伝達に有効であるほか、外国人などにさまざまな言語で情報を届けることができ、情報アクセシビリティ＊3の向上が期待できる。

　市としては、まずは視覚障がい者への通知ついて、関係団体と連携しつつ導入に向けて検討していきたい。

【その他の質問】
◆結婚支援について

ふくちアイスアリーナ閉鎖に伴う影響は

きずなクラブ
田名部　裕　美

問　同施設閉鎖に伴う市民への影響について伺いたい。

答　南部町では、今年４月に、同施設の冷凍機が復旧不可能な状態になったことから、今年度の営業を行わないことを公表した。

　年間利用者数、約３万８千人のうち約９割が当市の利用者であるため、アイスホッケーおよびフィギュアスケート競技者の練習時間の減少や、規模の大きな大会の開催に支障を来す恐れがあるものと懸念している。

　県アイスホッケー連盟など関係団体が連名で、同施設の存続に関する要望書を提出しており、当市としては、推移を見守りながら、対応策について競技団体などと検討していく。

【その他の質問】
◆米不足について　など

公共施設における照明器具のＬＥＤ化を

自民クラブ
岡　田　　英

問　ＬＥＤ照明導入に当たっての今後の方向性について伺いたい。

答　ＬＥＤ照明の導入は、電気料金の負担軽減とともに、環境負荷の低減にも寄与するものであり、脱炭素社会づくりの推進につながるものと考えている。

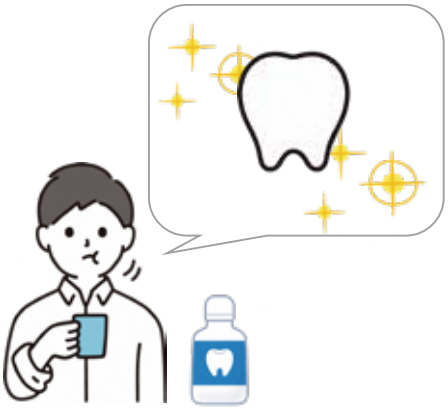
　一方、蛍光ランプの製造・輸出入の2027年までの段階的廃止は、水銀による環境汚染防止の観点から国際的に取られた措置であることや2027年をもって現在の照明の使用や在庫の売買ができなくなるものではないことから、今後は財政負担の平準化などを考慮しながら、これまで以上に計画性を高め、できるだけ速やかにＬＥＤ照明の導入を進めていく。

【その他の質問】
◆不登校対策について　など

小中学校へフッ化物洗口の導入を

自民クラブ
長谷川　ひろゆき

問　小中学校におけるフッ化物洗口＊4の導入について、市教育委員会としての見解を伺いたい。



答　集団フッ化物洗口実施に当たっては、文部科学省から、歯科医や薬剤師などの指導の下、安全性を十分確保した上で適切な方法で実施することや、保護者などを対象に具体的な効果や安全性について情報提供を行い、意向を確認した上で実施することなど、慎重に進める必要があることが示された。

　市教育委員会としては、他市町村の取り組みを基に、歯科医師会などと協議を重ね、学校現場や保護者の意見も取り入れながら、当市での実施の方向性について研究していく。

【その他の質問】
◆防災行政について

浩々学園の土砂災害時における安全の確保を

きずなクラブ
石　橋　充　志

問　浩々学園の敷地が土砂災害特別警戒区域指定を受けていることについて、市の対応策を伺いたい。

＊3　情報アクセシビリティ … 年齢や障害の有無などに関係なく、誰でも必要とする情報に簡単にたどり着け、利用できること。
＊4　フッ化物洗口 … 永久歯のむし歯予防を目的に一定の濃度のフッ化ナトリウムを含む溶液で1分間ぶくぶくうがいをする方法。

答　隣地の法面が急傾斜地で崩壊の恐れがあることなどから、同施設の敷地の一部が特別警戒区域の指定を受けているが、指定の解除には法面の所有者である八戸圏域水道企業団による工事が必要となる。

同施設は社会福祉事業団に譲渡されており、市としては社会福祉事業団と水道企業団とで解決されるべき問題と認識しているが、児童の生命や安全を守るためにも、積極的に関わりたいと考えているため、今後、早急に三者での話し合いの場を設け、解決策について協議をしていく。

【その他の質問】
◆政治姿勢について

経済交流サロンの概要と期待する成果は

自由民主・無所属クラブ
間　　盛　仁

問　経済交流サロンの概要と期待する成果について伺いたい。

答　同サロンは、八戸商工会議所の９つの部会の議員と、市長および市職員が直接意見交換を行うことで、行政として経済界の具体的な声を把握するほか、経済界においても、市の取り組みや現状について理解することで、官民の相互理解と、当市の抱える課題の共有を図るために開催するものである。

同サロンで出た意見は、産業政策をはじめとした市の各政策に活かすとともに、各部会との意見交換を重ねることにより、経済界と行政の連携強化を図りながら、当市経済の活性化と持続的発展につなげていく。

【その他の質問】
◆デジタル推進について　など

同行援護の現状と今後の取り組みは

自由民主・無所属クラブ
森　園　秀　一

問　当市の同行援護[＊5]の現状と今後の取り組みについて伺いたい。

答　当市では令和６年７月末で、視覚障がい者のうち34名が同行援護の支給決定を受けているが、利用者から上限時間を増やしてほしいとの要望があることから、今後支給量の変更を検討していく。

当市の同行援護事業所の減少により、通院など長時間にわたる利用が難しくなっていることなどから、同行援護以外の外出を支援するサービスについて情報提供を行うとともに、視覚障がい者が安心して外出できるよう同行援護事業所の体制整備支援について研究していく。

【その他の質問】
◆商工会議所青年部政策提言書について　など

アトピー性皮膚炎の重症患者への助成制度を

自民クラブ
藤　川　優　里

問　大人の重症患者の高額な医療費に対する市独自の助成制度創設について、所見を伺いたい。

答　同疾患の治療については、治療効果の高い薬の開発により、症状が大きく改善することがあるが、新しく開発された治療薬を使用する場合は、自己負担額が高額になることもあり、相談を受けた際は、医療保険など既存の制度を案内している。

同疾患を含むアレルギー疾患については、国が示した指針において、適切な医療や相談支援を受けられる体制を整備するとされていることから、市独自の医療費の助成制度創設については、医療提供に対する国の動向を注視しながら研究していく。

【その他の質問】
◆財政について

１人１台端末を活用しＳＯＳの早期把握を

公明党
土　嶺　直　樹

問　同端末を活用したＳＯＳを把握する取り組みについて伺いたい。

答　市教育委員会では、児童生徒がＳＯＳを発信できる場として、端末内に「悩みを相談できる窓口」を設定しているほか、教員向けの研修講座を開催し、教員一人一人の資質向上にも取り組んできた。

また、中学校保健教育研究会では、アンケートフォームを活用した健康観察や端末内で教員に相談できる体制づくりにも取り組んでいる。

今後も、同端末を活用した「心の健康観察システム[＊6]」について研究をを進め、一人一人の居場所づくりを大切にした安全・安心で魅力ある学校づくりに取り組んでいく。

【その他の質問】
◆避難所について

＊５　同行援護 … 障害者総合支援法に基づく障害福祉サービスの一つで、視覚障がい者が日常生活の買い物や通院などの外出をする際に、支援者が同行し、移動の援護や外出先での視覚的情報の提供を行うもの。
＊６　心の健康観察システム … １人１台端末を活用した児童生徒の心や体調の変化の早期発見や適切な支援につなげるためのシステム。

就労継続支援Ａ型事業へ支援を

新緑・無所属の会
伊　藤　圓　子

問　就労継続支援Ａ型事業所[＊7]の課題と市の支援策などについて、所見を伺いたい。

答　本年４月の報酬改定では、経営状況の改善などを促すために、スコア方式による評価項目の得点配分の見直しが行われたが、スコア加点につながる取り組みの実施が困難であるなど、報酬改定の恩恵を受けられていない事業所が一定数ある。

市としては、障害者就労施設などからの物品調達に引き続き努めるとともに、経営改善が求められる事業所に対し、事例集の情報提供などを行うほか、国への要望については、現場の意見を踏まえて研究していく。

【その他の質問】
◆高齢者補聴器購入費助成等について　など

環境配慮・地域との共生に係る取り組みは

自由民主・無所属クラブ
豊　田　美　好

問　太陽光発電の、環境に配慮し地域と共生するための国、県、市の取り組みについて伺いたい。

答　国では、太陽光発電施設の設置者に向けたガイドラインにおいて、土地の安定性などへの配慮を求めるほか、電力買取制度の認定要件として、一定規模の施設に対し住民説明会の開催を義務付けた。

県では、立地規制区域を明確にするとともに、地域との合意形成手続きを定めることとしている。

当市では、主要な視点場などから設備が見えないよう配慮することを景観計画に定めているが、今後は、国、県の制度を踏まえ、市独自の制度の必要性について研究していく。

【その他の質問】
◆スポーツ行政について　など

ヴァンラーレ八戸との協働のまちづくりは

きずなクラブ
吉　田　洸　龍

問　同チームとの協働のまちづくりの取り組みについて伺いたい。

答　同チームは「チームの発展を通じて地域社会に貢献する」との理念に基づき、地域に根差したチーム作りを進めている。

チーム創設時から行っている「サッカー教室」の開催をはじめ、選手などが、学校や高齢者施設を直接訪問し交流を行っているほか、本年度は、初めてホームタウンの小中学生に対し、社会科見学の一環として、試合観戦の機会を提供した。

また、令和４年度からは、所属する選手が、ホームタウンの応援大使として、地域活動への参加や地域のＰＲ活動などを実施している。

【その他の質問】
◆政治姿勢について

高齢者の健康維持のために入浴の補助事業を

公明党
中　村　益　則

問　入浴は健康寿命の延伸につながると考えられることから、高齢者への一般公衆浴場利用時の支援を行う考えがないか伺いたい。

答　当市では、高齢者の健康増進および教養の向上のため、安価で入浴できる高齢者向けの施設を開設しており、利用者同士の交流や定期的な外出の促進にもつながっている。

高齢者が一般公衆浴場を利用することは、市開設の入浴施設を利用するのと同様、健康増進や運動不足の解消につながり、健康寿命の延伸に一定の効果があると見込まれることから、高齢者が一般公衆浴場を利用する際の支援について、その手法も含めて研究していく。

【その他の質問】
◆ふるさと納税について

＊7　就労継続支援Ａ型事業 … 一般企業に雇用されることが困難であって、雇用契約に基づく就労が可能である者に対し、雇用契約の締結などによる就労および生産活動の機会の提供を行う事業。

マチイロ

アプリの
ダウンロードは
こちらからどうぞ→

スマホ・タブレットで読める！「はちのへ市議会だより」

○アプリのダウンロードは無料ですが、通信費は利用者の負担となります。
○最新号が発行されると、プッシュ通知によるお知らせが届きます。
○アプリからは、「広報はちのへ」も閲覧することができます。

※広告表示について：このアプリは株式会社ホープが作成・運営しています。閲覧中に表示される広告内容に、八戸市は一切責任を負いかねます。

［編集・発行］八戸市議会　八戸市内丸一丁目１番１号　TEL：0178-43-2145 / FAX：0178-47-0744
［印 刷 部 数］ 98,000 部　印刷経費１部当たり 13.904 円